

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2単位
学科・類型		普通科Ⅱ類Ⅰ類		学年	第2学年
使用教科書		家庭基礎 気づく力 築く未来(実教出版)			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	家庭生活を営むための知識や技能を習得し、自分らしく生きる力を身につける。
---------	--------------------------------------

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	自分・家族分野 ・自分を見つめる ・男女共同参画社会 ・自立と共生 ・働き方とワーク・ライフ・バランス ・家族のかたちと法律 子ども分野 ・子どもとかわる ・親になること 食生活分野 ・健康的な食生活	今日の社会背景を踏まえて、具体的に生涯にわたる生活設計を考える。 家族が抱える問題について理解すると共に、家族を支えるしくみについて具体的に考える。 家族に関する法律の理念や、背景について理解する。 次世代を担う子どもを育て、はぐくんでいくことへの責任を考える。 子どもを産み、育てる意義について知る。 健康で豊かな食生活をはぐくむための手がかりを学ぶ。
2 学 期	子ども分野 ・母体 ・心身の発達 ・子どもの権利と福祉 食生活分野 ・食品の選択と表示 ・食品の安全性 ・食生活と環境 住生活分野 ・穂と住まいのかかわり ・健康的で安全な室内環境 ・持続可能な住まいづくり 衣生活分野 ・被服実習(エコ生活推進 マイクロファイバークリーナ ー)	子どもはいやや保育者などの身近な大人とのかかわりあいの中で発達していくことを理解する。 子どもの心身の成長のようすを知る。 子育てにかかわる社会的課題について知り、どのようなサポートが必要とされているのか考える。 どのような栄養素があり、それぞれどのようなはたらきがあるのかを理解する。 食品を選ぶ時のポイントを身につける。 食中毒に対する予防法を理解する。 基礎的な裁縫技術を習得する。
3 学 期	消費・経済分野 ・主体的な消費行動 ・適切な契約と支払方法 ・消費者の権利と責任 衣生活分野 ・被服実習(エコ生活推進 マイクロファイバークリーナ ー)	契約に関して理解し、様々な販売方法や、販売に関する法律を学ぶ。 これからの社会の求められる消費者の自覚と、行動の在り方を理解する。 持続可能な社会の実現へ向けた消費行動について考え、実践する力を身につける。 基礎的な裁縫技術を習得する。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	フードデザイン	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書		フードデザイン(実教出版)			
使用副教材等		オールガイド食品成分表(実教出版)		調理BOOK(実教出版)	

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次のフードデザインで学習した内容をふまえて、食事の意義・役割、栄養や食品、調理の手法、料理様式・テーブルコーディネートなどの知識を習得し、実習に生かすことができる。 ・基本的な調理器具や、調理の手法の基礎理論を確実に理解することにより、様々な食品に対する適切な調理ができる。 ・実習の食品選択と調理において、食品の多様化の中で食中毒・衛生についても安全な食生活を営むことができる。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習を行うにあたっての注意・説明 ・実習① おにぎり・みそ汁・きんぴら ・実習② スコーン・バター・リンゴジャム ・実習③ ピザ ・実習④ 八宝菜、粟米湯 ・実習⑤ ロールスポンジケーキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に調理するための留意点を理解する。 ・調理理論の知識の習得を確実にするための実習レポートの重要性を認識する。 ・中華料理の軽食を調理する。 ・中華料理の知識を習得する。 ・パンを使った軽食を調理する。 ・酢飯の作り方、寒天の扱い方を理解し調理する。 ・イカの取り扱い、でんぷんの調理上の特性を理解する。 ・食品を安全で美味しく調理するための基本的な知識と技術を身に付ける。 ・卵の気泡性を理解し、スポンジ・ロールケーキの作り方を習得する。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・実習⑥ ハンバーグ・ポテトサラダ・かぼちゃのポタージュ ・切り方テスト ・実習⑦ 五目炊き込み飯、すまし汁、鯖の味噌煮 ・実習⑧ 麻婆豆腐、棒棒鶏、杏仁酥 ・実習⑨ ポテトコロッケ・クラムチャウダー 	<ul style="list-style-type: none"> ・マヨネーズの材料と配分、留意点について理解する。 ・肉、イモの調理上の特性を理解して調理する。 ・切り方の名称を覚え、正しく食材を切ることができる。 ・食品を安全で美味しく調理するための基本的な知識と技術を身に付ける。 ・炊き込みご飯、魚の煮物の調理上の留意点について理解し、調理する。 ・中華調味料と香辛料の種類と特徴を知る。 ・中華料理のサービスとマナーについて理解する。 ・揚げ物の調理をする。 ・アサリの扱い方、乳製品の特性、卵の希釈性について理解し、調理に活用する。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・実習⑩ スパゲティミートソース、リンゴムース ・実習⑪ 鍋貼、四宝湯 ・実習⑫ 天ぷら、かぼちゃのそぼろあんかけ、茶わん蒸し ・実習⑬ ロールキャベツ・ジャーマンポテト・マドレーヌ ・フラワーアレンジメント講習 ・実習⑭ 自由献立 	<ul style="list-style-type: none"> ・パスタの種類やスパゲティのゆで方を知り、調理に生かすことができる。 ・ゼラチンの調理方法について知る。 ・小麦粉の性質と調理上の特徴を理解し調理する。 ・天ぷら衣の作り方を知り、調理することができる。 ・卵液の凝固の理論を学び、茶わん蒸しを調理する。 ・キャベツの栄養的効果について知る。 ・玉ねぎの成分と加熱による変化を知り、料理に応じた使い方ができる。 ・テーブルコーディネート必要性を理解し、豊かな食生活を演出する技術を習得する。 ・フラワーアレンジメントの技術を身に付ける。 ・基礎的な包丁技術を習得する。 ・一年間で得た知識や技術から、献立を作成し、実際に調理することができる。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	服飾手芸	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科(選択)		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸に関わる様々な技法の日本と世界の歴史について知識を習得する。 ・手芸の技術を習得し、自身のアイデアを用いて主体的に製作に取り組む態度を身につける。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・染色理論 ・染色実習 ・染料・顔料染色 	<ul style="list-style-type: none"> ・染色の歴史を学び、染色の変貌や広がりを知る。 ・草木染を実践し、技法を知る。 ・顔料染めを行う。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・刺繍の歴史や用途 ・様々な刺繍の手法と練習 ・ネーム刺繍 ・刺繍(自由作品)デザイン ・刺繍(自由作品)製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・刺繍の技法を習得する。 ・進度に差が生じるため、個々のレベルに合わせた課題を与え、高度な作品制作を促す。 ・家庭基礎で得た衣生活の知識をもとに、古布を持ち合わせたリメイク実習を行う。 ・これまでに得た技能を用いて小物を製作する。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・リメイク実習(完成) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リメイク作品を完成させる。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	服飾手芸	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科(選択)		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等		実教出版 リビングデザイン			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	生活と住居、住居の設計、インテリアデザインなどについての知識と技術を習得し、快適な住空間を自ら計画する能力と態度を身に付ける。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・インテリアの基本 ・色彩の基本 ・各室のインテリア計画 ・室内計画 ・透視図を描く 	<ul style="list-style-type: none"> ・インテリアについての基礎知識を習得し、目的にあった室内計画ができる。 ・演習を通して、色彩がもたらす効果や作用について理解し、生活に応用できるような作品を製作させる。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具の製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具製作を通して、自分で設計図を考え、形にする中で個々のインテリアをデザインする能力と態度を育てる。 ・木工技術の習得と、室内に適したデザインの考案力を身に付けさせる。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・家族周期と住居 ・6m×6mの空間を理想の住まいに設計する ・設計した作品のプレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族周期を理解し、ライフステージに応じた住環境を整える方法を考えさせる。 ・ライフステージ、目的にあった住居の設計を、3Dマイホームソフトを利用し、設計する技術を習得させる。 ・自ら考え、設計した作品の良さを、適切に発表する能力を身に付けさせる。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	生活産業基礎	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書		『生活産業基礎』(実教出版)			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<p>1、生活産業に関連する職業に関心を持ち、理解をする。</p> <p>2、人々のニーズ、産業と社会のつながりを捉え、産業の発展について理解をする。</p>
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 生活産業基礎について 現役で活躍している職業人調べ ヒューマンサービス関連分野の産業と職業(高齢者・子ども関連) 	<ul style="list-style-type: none"> 生活産業基礎を学ぶ目的を理解させる。 産業の発展と人々のニーズのつながりについて理解をする。 産業の発展について考えを深める。 高齢者や子どもに関連する職業について、仕事内容および資格やその取得方法について理解させる。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 食生活関連分野の産業と職業 衣生活関連分野の産業と職業 	<ul style="list-style-type: none"> 食生活に関連する職業について、仕事内容および資格やその取得方法について理解させる。 衣生活に関連する職業について、仕事内容および資格やその取得方法について理解させる。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 住生活関連分野の産業と職業 職業生活と自己実現 	<ul style="list-style-type: none"> 住生活に関連する職業について、仕事内容および資格やその取得方法について理解させる。 様々な職業について、自身の将来を見据え、社会の課題を捉え自分なりの考えを持つ。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	食品	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等		『フードデザイン』『オールガイド食品成分表 2021』			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<p>1、土づくりから食品の収穫までを通して、食品への理解を深める。</p> <p>2、収穫した作物を料理に活用できる。</p> <p>3、調理技術テスト、筆記テストに向けて、練習を重ね、食物調理検定3級に合格する。</p>
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑の土づくり ・稲作 ・ハーブ栽培 ・農作理論学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・器具や土づくりの方法を理論的に学習する。 ・ハーブについて、植える時期や育て方を調べさせ、時期に合わせたハーブを選ばせる。 ・田畑の土づくりを通して、食品に対する豊かな感性を育てる。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑の手入れ ・検定対策『筆記』 ・ハーブの調理 ・収穫 	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑の手入れを計画し、どのように作物が育つか観察を行う。 ・紫蘇やハーブの調理を通して、自身で作物を育て上げた達成感を得させる。 ・米の収穫、調理をすることで、農作の大変さを漢字ながら感謝の心を育てる。 ・食物調理検定に合格できるよう、自身の課題を捉え、練習に挑ませる。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・検定実施 ・味噌づくり ・食品の加工について 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本料理の身近な味噌を扱うことで、日本料理に関心を持たせる。 ・食品の加工について学び、食品の加工について理解する。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	ファッション造形	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書		ファッション造形基礎			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	ハーフパンツおよび女物単衣長着の製作を通してファッション造形の知識や技術を習得させ、ファッション製品を創造的に製作する能力と態度を育てる。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	ハーフパンツの製作 ハーフパンツの製作に関する理論学習	家庭科技術検定(被服製作)3級の合格を目指す。 検定試験を受験させることで、正確な技術を習得させるとともに、限られた時間の中で完成させることも学ばせる。 被服製作に必要な基礎的な理論をおさえることによって、「縫い方」のみの指導に陥らないように留意する。
2 学 期	女物単衣長着の理論 和裁の基礎縫い 女物単衣長着の製作(袖・身頃・襟付け)	被服の平面構成に関する理論および洋服とは異なる用具や日本の伝統文化についても理解させる。 洋裁とは異なる様々な縫い方の基本を学習させる。 一部ミシンを使用しながら効率的に製作する方法を習得させる。
3 学 期	女物単衣長着の製作(袖つけ、すそくけ) 着装の学習	被服の立体構成と平面構成の違いをおさえながら、日本の伝統的な和服の素晴らしさを理解させる。 おはしりと身丈の関連をおさえながら指導する。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書		子どもの発達と保育（実教出版）			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の発達の特徴を理解し、特徴にあった保育の知識・技術を習得する。 ・子どもの表現活動や子育て支援について関心を持ち、意欲的な態度を身につける。 ・全国高等学校家庭科保育技術検定3級合格。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	3章 子どもの生活 1 生活と擁護 2 子どもの遊び 3 生活習慣の形成 4 健康管理と事故防止 保育技術検定 造形表現 練習、受験 看護技術 練習、受験	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の食生活は発育や発達に及ぼす影響が大きいことを学習し、母乳栄養や離乳食の重要性を理解する。 ・乳幼児の生活の特徴を学び、健康を保持増進し、順調な成長を促す上で、発育・発達に応じた養護が必要なことを理解する。 ・全国家庭科技術検定の2部門(造形表現・看護技術)合格
2 学 期	4章 子どもの保育 1 保育の意義と重要性 2 家庭保育と集団保育 3 保育の方法 保育技術検定 言語表現 練習 音楽表現 練習	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の目標を理解する。 ・子どもが育つ環境の変化を資料などを元に学び、子どもにとって望ましい環境とは何かを考える。 ・家庭保育と集団保育のそれぞれの特徴や役割を学ぶ。 ・児童福祉施設の種類を知る。
3 学 期	5章 子どもの福祉 1 子どもの福祉 2 子育て支援 保育技術検定 言語表現 練習、受験 音楽表現 練習、受験	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を取り巻く環境の変化や子育て支援の現状を知り、子育て家庭に対する社会的支援を充実させる必要があることを理解する。 ・子育て支援の課題と展望を考える。 ・児童福祉の理念や法律、制度について学び、これからの児童福祉について考える。 ・児童相談所などの児童福祉機関や施設の種類と目的を学び、児童と家族に対する社会的援助について理解する。 ・全国家庭科技術検定の2部門(言語表現・音楽技術)合格

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	ファッションデザイン	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書		「ファッションデザイン」			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファッションについて理解し、業界について知る。 2. ファッションデザインに関わる色彩や発想の方法を学び、自身の想像を形にできる。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの意味 ・デザインとは何か ・デザインの背景 ・ファッションとは何か ・色彩理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・『ファッション』の言葉の定義を理解させる。 ・消費活動にデザインが寄与していることを理解させる。 ・色彩の基礎を押さえ、色の見え方、イメージを考えながら色の組み合わせを行う。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの基礎 ・ファッションコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・人体の書き方やプロポーションを理解し、デザイン画を製作させる。 ・様々な素材を用いて、ボリュームとシルエットの変化を観察させる。 ・色だけでなく、形でイメージを捉えさせる。 ・ミニボディを用いて、イメージを形にする。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・商品企画 ・目的に合ったファッションデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングを通して、既存商品の特徴を捉えさせる。 ・対象、商品を決め、適したポスター制作を行う。

令和4年度 学習指導計画

教科	家庭	科目	生活産業基礎	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期		
2 学 期		
3 学 期		

